

# 在職者訓練コースのご案内



いよいよ本格的な冬の到来です。吹く風が一段と身に  
しみますね。

今月号では、2月開催のコースをご紹介します。  
寒さに負けず、訓練コースを受講して、ものづくりの  
スキルアップを目指しましょう。

※以下の「溶接」「建築」等の分野をクリックすると、訓練コース詳細ページに移動します。

(分野)	(コース番号)	(コース名)	(日程)
溶接	M201D	被覆アーク溶接実践技術（各種姿勢溶接）	【2/24,3/2】
	M2433	低温溶接（ろう付け）技能クリニック	【2/5,6】
	M2124	半自動アーク溶接実践技術（各種姿勢編）	【2/9,10】
	M2245	TIG 溶接技能クリニック（ステンレス鋼板材編）	【2/23,24】
	M2274	TIG 溶接技能クリニック（ステンレス鋼・薄肉固定管編）	【2/25,26,27】
建築	H0162	実践建築設計プレゼンテーション	【2/16,17】
	H0032	RC造における施工図作成実践技術（躯体図作成・天井インサート割付編）	【2/16,23】
	H0091	建築一般構造実践技術	【2/23,24】
	H3441	低炭素住宅に対応した木造住宅における室内の温熱環境設計技術	【2/17,24】
	H0192	実務事例に基づく建築確認申請実践対策技術	【2/23,24】
管理	B3005	生産現場で使う品質管理技法	【2/6,7】
	B3103	製造業におけるセル生産の活用（多品種小ロット生産自由自在）	【2/18,19】
	B3012	ヒューマンエラー防止実践手法	【2/20,21】
	B3020	製造現場における問題発見・改善手法	【2/27,28】
電子	E300G	有接点シーケンス制御の実践技術	【2/6,7,8】
	E1070	パワーデバイス回路設計技術	【2/13,14,15】
	E2091	組込み Linux 実装技術 プログラミング編	【2/19,20,21】
	E1080	PWM インバータ回路の設計と評価	【2/26,27,28】
機械	M1902	実践的配管設計技術	【2/13,14】
	E5112	自家用電気工作物の保守点検技術（停電・投入操作）	【2/5,6】
電気			

お問い合わせ先（セミナー担当）  
〒661-0045 兵庫県尼崎市武庫豊町 3-1-50  
ポリテクセンター兵庫 訓練第二課  
TEL 06-6431-7277  
FAX 06-6431-7285

申込書

をクリック！



# 溶接

## 練習をして、上手になろう！

コース番号	被覆アーク溶接実践技術（各種姿勢溶接）			
	日程	定員	受講料	時間
M201D	2/24, 3/2	10名	15,000円	9：15～16：00
(内容)	金属加工作業において、溶接施工で必要とされる各種姿勢によるすみ肉溶接や突合せ溶接を行い、溶融池の制御のための運棒や電流、速度などの各種条件を理解し、自己確認を行いながら実践的スキル及び作業要領を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. コース概要及び留意事項 2. 溶接技術 3. 溶接実習 4. 評価と問題解決法			作業服、帽子、安全靴 使用機器等 被覆アーク溶接機

## 鋼板と銅とアルミのろう付けを習得しよう

コース番号	低温溶接（ろう付け）技能クリニック			
	日程	定員	受講料	時間
M2433	2/5,6	10名	15,000円	9：15～16：00
(内容)	ガスフレームを利用したろう接法の実践的スキルと技術を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. コース概要及び留意事項 2. 専門内容・専門実習（はんだ、黄銅ろう、銀ろう、アルミろう）			作業服、帽子、安全靴 使用機器等 ガス溶接装置

## 理屈を分かって溶接しよう

コース番号	半自動アーク溶接実践技術（各種姿勢編）			
	日程	定員	受講料	時間
M2124	2/9,10	10名	15,000円	9：15～16：00
(内容)	半自動炭酸ガスアーク溶接施工で必要とされる各種姿勢によるすみ肉溶接や突合せ溶接作業のスキル高度化をめざして、溶融池制御や電流、電圧、速度などの各種溶接条件についての理解を深め、課題実習を通してそれぞれの施工時における問題点を把握し、自己確認を行いながら実践的スキル及び作業要領を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. コース概要及び留意事項 2. 各種姿勢による溶接実習			作業服、帽子、安全靴 使用機器等 炭酸ガスアーク溶接機

## TIG溶接のテクニックを習得しよう

コース番号	TIG溶接技能クリニック（ステンレス鋼板材編）			
	日程	定員	受講料	時間
M2245	2/23,24	10名	17,000円	9：15～16：00
(内容)	ステンレス鋼の最適な溶接施工をめざして、課題実習を通して溶接実習を行い、作業要領や適正条件を理解し、施工に関する技術・スキルと実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. コース概要及び留意事項 2. 安全衛生 3. TIG溶接の概要 4. 溶接実習 5. 評価と問題解決法			作業服、帽子、安全靴 使用機器等 TIG溶接機



## ステンレスパイプの溶接の技術を上げよう

コース番号	TIG溶接技能クリニック（ステンレス鋼・薄肉固定管編）			
	日程	定員	受講料	時間
M2274	2/25,26,27	10名	25,000円	9:15~16:00
(内容)	TIG溶接の最適な溶接施工をめざして、課題実習を通して板材・水平・鉛直固定管の薄肉管溶接実習を行い、作業要領や適正条件を理解し、施工に関する技術・技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握および解決手法を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. コース概要及び留意事項 2. 安全衛生 3. TIG溶接の概要 4. 溶接実習 5. 評価と問題解決法			作業服、帽子、安全靴
				使用機器等
				TIG溶接機

## 建築

### 室内空間を素敵に魅せる方法があります！

コース番号	実践建築設計プレゼンテーション			
	日程	定員	受講料	時間
H0162	2/16,17	10名	10,300円	9:15~16:00
(内容)	リフォーム提案における営業ツールとしてパースをしますが、今回はソフトを用いて簡単に描画できる方法について習得します。			持参品
(項目)	1. パースの技法 2. ソフトを活用したパースの作成技法 3. 課題作成 4. プレゼンテーション			—
	※対象者：パソコンの基本操作を習得している方			使用機器等
				CADソフト（3DマイホームデザイナーPRO9）

### なぜ施工図が必要なのか、納得できます！

コース番号	RC造における施工図作成実践技術（躯体図作成・天井インサート割付編）			
	日程	定員	受講料	時間
H0032	2/16,23	10名	10,100円	9:15~16:00
(内容)	習得したCAD技法を取り入れながら講義します。RC構造における小規模建築物（倉庫）の設計図書を読み解き、施工図の見方・施工図作成を習得し、天井インサート割付図を作成することで仕上げを考慮した躯体図作成のポイントを習得できます。CAD業務に携わりコンクリート躯体図を初めて作成される方にお勧め致します。			持参品
(項目)	1. 施工図の読解 2. 設計図書確認 3. 躯体図作成 4. 天井仕上げ概要 5. 天井割付図作成			—
	※対象者：AutoCADの基本操作ができる方 ※事前にH0012（「効率的な施工図作成実践技術（RC図面作成技術）」1/26、2/2、9開催）の受講をお勧めします。			使用機器等
				パソコン、CADソフト（AutoCAD 2015）

# 建築

## 建築の一般的な知識を全般的に知りたい方

コース番号	建築一般構造実践技術			
	日程	定員	受講料	時間
H0091	2/23,24	10名	10,800円	9:15~16:00
(内容)	建築構造の種類や特徴など模型で確認しながら知識を身に付けていきます。イメージできなかった部分などがはっきりと習得できます。			持参品
(項目)	1.構造の特性と施工 2.躯体の名称と役割	3.構法と特徴 4.基礎と地盤		— 使用機器等 —

## 今一番大切な建築における省エネについて

コース番号	低炭素住宅に対応した木造住宅における室内の温熱環境設計技術			
	日程	定員	受講料	時間
H3441	2/17,24	10名	11,000円	9:15~16:00
(内容)	H25年10月の改正省エネ基準により、住宅の省エネ基準への適合が段階的に義務化されます。本コースでは低炭素住宅の認定基準に採用される「外皮の断熱性能」、「一次エネルギー消費量」の2つの物差しの解説、演習を行います。			持参品
(項目)	1. 木造住宅の性能表示 2. 外皮性能 3. 一次エネルギー消費量シミュレーション			— 使用機器等 —
	※対象者：木造住宅業に従事されている方、及びこれからされる方。			

## 確認申請に必要な書類等について習得します

コース番号	実務事例に基づく建築確認申請実践対策技術			
	日程	定員	受講料	時間
H0192	2/23,24	10名	12,000円	9:15~16:00
(内容)	建築確認申請実務について、実務事例を想定した実習等により確認申請時における問題事項の対策を習得します。			持参品
(項目)	1. 確認申請制度概要 2. 訂正事項対策 3. 事前相談事項	4. 中間検査 5. 完了検査		— 使用機器等 —
	※対象者：木造住宅に従事している方、及びこれからされる方。			

[トップに戻る](#)



## 統計的手法を活用して品質向上を目指そう

コース番号	生産現場で使う品質管理技法			
	日程	定員	受講料	時間
B3005	2/6,7	10名	12,000円	9:15~16:00
(内容)	生産現場において、生産性の効率化・最適化をめざして、科学的管理手法として統計的手法を活用した品質管理の各種手法について習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. 生産現場で活用できる管理手法 2. 製造・検査工程の品質向上 3. 課題実習 4. まとめ			使用機器等
				—

## セル生産方式を考えている方へ

コース番号	製造業におけるセル生産の活用（多品種小ロット生産自由自在）			
	日程	定員	受講料	時間
B3103	2/18,19	14名	13,500円	9:15~17:30
(内容)	生産現場における生産方式の構築や改善等の業務において、生産性や競争力を向上させるため小ロット多品種生産におけるセル生産方式や各種生産形態に適応したセル生産方式について習得します。			持参品
(項目)	1. 製造業におけるセル生産本来の意味 2. 製造業におけるセルの型 3. セル生産の狙いと成果 4. 実例によるセル生産のコンセプトと成果を知る 5. 製造業におけるセル生産の設計 6. 生産効率の向上を求めたセル設計の実践的な応用課題演習			使用機器等
				—

## ヒューマンエラー対策を学ぼう

コース番号	ヒューマンエラー防止実践手法			
	日程	定員	受講料	時間
B3012	2/20,21	10名	12,000円	9:15~16:00
(内容)	製造現場の安全性向上（作業環境対策）をめざして、ヒューマンエラーの現状や発生のメカニズムを認識し、エラー低減に必要な防止策（現場改善等）を講じるための能力習得を目標とします。			持参品
(項目)	1. 導入と認識 2. エラーのメカニズム 3. 製造業におけるエラー 4. エラーの防止策 5. 課題演習 6. まとめ			使用機器等
				—

## QC7つ道具・新QC7つ道具を活用し、生産現場の最適化を目指す！

コース番号	製造現場における問題発見・改善手法			
	日程	定員	受講料	時間
B3020	2/27,28	10名	12,000円	9:15~16:00
(内容)	製造現場で発生する問題について、量的および定性的な問題分析を行い、生産現場における業務の効率化・最適化（改善）による生産性向上手法の習得を目標とします。			持参品
(項目)	1. 製造業における分析の技法 2. 製造業における解決技法 3. 製造業における事例実習 4. 課題実習 5. まとめ			使用機器等
				—



## 有接点の動作原理や組み方を詳しく学びたい

コース番号	有接点シーケンス制御の実践技術			
	日程	定員	受講料	時間
E300G	2/6,7,8	10名	12,800円	9:15~16:00
(内容)	有接点シーケンス制御の図記号、回路図の読み方・書き方、制御機器の構造と機能、制御盤組立に必要な知識を理解し、電動機の制御回路(自己保持、インターロック、可逆運転、タイマ等)の配線作業を通して、電気設備において安全と品質に配慮した評価方法を習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. 機器の構造・原理 2. 有接点回路(自己保持回路、タイマ回路等) 3. 連続運転回路 4. 可逆運転回路 5. 時限運転回路			使用機器等
				電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ヒューズ、ブレーカ、3相誘導モータ、回路計(テスト)、工具一式

## 電力制御回路の製作と測定をしてみたい

コース番号	パワーデバイス回路設計技術			
	日程	定員	受講料	時間
E1070	2/13,14,15	10名	12,800円	9:15~16:00
(内容)	電力制御用スイッチング素子(ダイオード・パワーMOSFET・IGBT・サイリスタ・トライアックなど)の選定・使用法・回路設計技術・素子の放熱設計の考え方を、種々の電力制御回路の設計・製作を通して習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. 種類と選定 2. 電力制御回路の設計 3. デバイスの保護回路 4. 放熱設計 5. 回路作成実習			使用機器等
	※対象者：アナログ回路の基礎知識を有する方			直流電源、電流計、電圧計、オシロスコープ、ブレッドボード、ファンクションジェネレータ、各種電子部品

## Pythonを学びたい

コース番号	組み込みLinux実装技術 プログラミング編			
	日程	定員	受講料	時間
E2091	2/19,20,21	10名	12,800円	9:15~16:00
(内容)	Raspberry Piのアプリケーションプログラムの多くは、Pythonが利用されています。そのため、Pythonを身に付けることは、I/O制御だけでなく、様々な分野のチャレンジが可能となります。本コースではPythonを使ったプログラミング技術を身に付けることは当然ですが、PythonによるI/O制御実習を通じて、独自のハードウェアの拡張、及び制御技術について習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. 概要 2. Pythonによるプログラミング 3. I/O制御プログラミング 4. 応用課題 5. まとめ			使用機器等
	※対象者：Linuxのコマンドの知識を有する方			組み込み用ターゲットマイコンボード(Raspberry Pi)、開発用ホストコンピュータ(パソコン)、開発ツール

# PWM制御を用いてモータを動かしてみませんか？

コース番号	PWMインバータ回路の設計と評価			
	日程	定員	受講料	時間
E1080	2/26,27,28	10名	12,800円	9:15~16:00
(内容)	インバータの構成と特徴を理解し、実際に3相PWMインバータ回路を作成しながら、制御回路及び主回路の特性評価を通して、PWMインバータに必要な高速スイッチング回路技術などを習得することを目標とします。			持参品
(項目)	1. インバータの概要      3. 主回路の設計・製作 2. 制御回路の設計・製作    4. 保護回路の動作と選択  ※対象者：デジタル回路の知識を有する方			—  使用機器等 直流電源、オシロスコープ、ブレッドボード、3相誘導電動機、各種電子部品

## 機械

### 配管設計に特化したコースです

コース番号	実践的配管設計技術			
	日程	定員	受講料	時間
M1902	2/13,14	10名	11,000円	9:15~16:00
(内容)	配管技術者（プラント技術者）および品質管理等に携わる技術者として必要な配管に関わる計画、設計について、その高度化をめざして実践的知識を習得できる。配管強度・圧力損失計算演習および溶接設計演習等を通じて、それぞれの重要事項を把握し、実務に役立つ実践的知識を習得します。			持参品
(項目)	1. コース概要 2. 配管設計手順（構成要素、材料、スペック） 3. 配管配置手順（配管レイアウトの原則と手順） 4. 計算演習（強度・圧力損失計算、グループ討議） 5. 溶接設計（材料の性質、溶接設計の考え方） 6. 検討演習（溶接設計検討演習、グループ討議） 7. 試験・検査（配管施工と工事、試験・検査） 8. まとめ			電卓  使用機器等  ビデオ、プレゼンテーション機器一式

## 電気

### 高圧電気での安全作業を学べます

コース番号	自家用電気工作物の保守点検技術（停電・投入操作）			
	日程	定員	受講料	時間
E5112	2/5, 6	10名	10,000円	9:15~16:00
(内容)	高圧受変電設備（開放型、キュービクル）を用いた保守・点検作業を通して、自家用電気工作物の維持及び運用業務を効率よく安全に行うための技能・技術の習得を目標とします。停電・投入作業では、無充電状態での練習後、6600Vの電源投入・遮断作業を行っていただきます。			持参品
(項目)	1. 自家用電気工作物の概要 2. 高圧機器操作（PAS, DS, VCB, LBS等） 3. 高圧機器点検（PC, ヒューズ等） 4. 検電作業 5. 停電・投入作業			作業服（長袖）、作業帽  使用機器等 訓練用高圧受変電設備（開放型、キュービクル）、安全用具・器具、高圧検電器、絶縁抵抗計

# 在職者訓練受講申込書

ポリテクセンター兵庫 あて

FAX 06-6431-7285  
E-mail hyogo-poly03@jeed.or.jp

在職者訓練について、受講上の注意を確認の上申し込みます。

年 月 日

コース番号	コース名	コース開始日	フリガナ	生年月日 (西暦)	備考
			受講者氏名		
M1234	国際規格 ISO9606 に沿った 溶接技術 (板材編) <span style="background-color: red; color: white; padding: 2px;">記入例</span>	●月●日	ヒョウゴ タロウ 兵庫 太郎	19●●年●月●日	溶接工として 10年勤務
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	

- 応募者が少ない場合はコースを中止させていただく場合があります。また、やむを得ず日程を変更する場合がありますので予めご了承ください。
- コース開始日7日前(土日・祝祭日含む)を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。
- 納入された受講料を他のコースへ振り替える(流用)ことはできません。
- セミナーを実施するうえでの参考とさせていただくため、今回、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差支えない範囲で[備考]欄にご記入下さい(例: 切削加工作業に約5年間従事)。

## 受講区分(該当に☑印)

会社  個人

- 「個人」でお申込みの方は(2)個人でお申込みの場合の欄に必ず記入をお願いします。

## (1) 会社からの指示による受講の場合

貴社名				所属団体名		
ご連絡先	下記ご住所に受講票・請求書等をお送りします。また受講にあたってのご連絡はご担当者様あてにいたしますので必ずご記入ください。					
	会社ご住所 〒 -					
	ご担当者名		所属部署名			
	TEL	FAX	メール			
企業情報 該当に☑印	業種 <input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 非鉄金属製造業 <input type="checkbox"/> 一般機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス・電子回路製造業 <input type="checkbox"/> その他製造業 ( ) <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 建設・設備工事業 <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業 <input type="checkbox"/> その他 ( )			社員数 <input type="checkbox"/> 1~29人 <input type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300~499人 <input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上		

- 会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケートへのご協力をお願いしております。

## (2) 個人でお申込みの場合(受講書類、請求書等は下記のご住所にお送りいたします)

ご連絡先	お名前		ご住所 〒 -		
	TEL	FAX	メール		

### 【個人情報の取扱いについて】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。  
ご記入いただいた個人情報は在職者訓練の受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発業務に関する案内に利用させていただきます。

機構使用欄(K1)	返信	処理D	処理E	処理S
	/	/	/	/

トップに戻る